



GLIDiC Sound Air SPT-7000
かんたんガイド



本製品の特長

- **Run-fit形状**
環境音が自然に聞こえるイヤホン形状で周囲の状況が把握でき、快適にランニングを楽しめる
- **長時間再生**
最大8時間の連続再生が可能で、充電を気にせず使用できる
- **Fast Charge**
わずか10分間ケースに入れておくだけで、約1.5時間連続使用できる急速充電
- **リモコン**
音楽再生や停止、音量調整や音声アシスタントの起動まで、左右イヤホンのタッチセンサーでコントロール可能
- **ストレスフリーな装着感**
人間工学に基づいた形状でしっかり耳にフィットする「FREEBIT®」を採用
- **防滴/耐汗 (IPX5)**
雨や汗を気にすることなく使用できる、ランニングに適した防滴・耐汗仕様に適した防滴・耐汗仕様
※IPX5とは、あらゆる方向から、常温の噴流水を受けても有害な影響がないものです。水に沈めたり水中で使ったりすることはできません。また、マイクやスピーカーに水が付着すると音質が変化することがあります。
※イヤホンのみ対象です。充電用ケースは防滴/耐汗ではありません。イヤホンがぬれた場合、FREEBITを取り外し、必ず乾いた布で拭いてから充電用ケースに収納してください。



タッチセンサー

パッケージの中を確認する

- **イヤホン (左/右) × 1**
＜側面＞ LED マイク ＜正面＞
- **FREEBIT® (S/M*/L) × 2**
*: ご購入時、イヤホンに装着されています。
- **充電用ケース × 1**
microUSB (Type-B) ポート (背面) LED
- **充電用ケーブル × 1**
- **かんたんガイド × 1 (本書)**
- **取扱説明書/保証書 × 1**

※ケースの充電には、USBポート付きパソコン、またはUSB ACアダプタが必要です。

登録 (ペアリング) ・接続する

- ① **左右のイヤホンを充電用ケースから取り出す**
※モノラル使用 (片方だけの使用) の場合でも、初回は同様の手順で左右のイヤホンを登録・接続してください。
- ② **イヤホンを装着する**
▶ 1~2秒すると、起動・登録モードのサウンドが鳴ります。
※鳴らない場合、イヤホンをいったん取り外してから再度装着してください。
- ③ **対応機器で、登録・接続操作をする**
＜スマートフォンでの操作例＞
1. ホーム画面で、**[設定]** をタップする
2. **[Bluetooth]** をタップする

3. **[Bluetooth] を [オン] にする**
4. **[GLIDiC SPT-7000_R] をタップする**

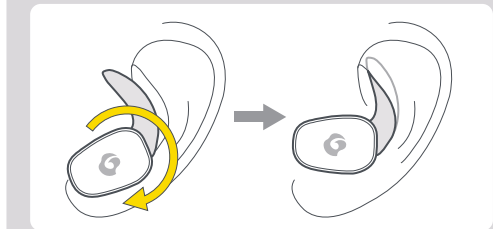
登録が完了すると、対応機種種の画面に接続完了など表示され、LEDが赤・白の点滅から白のみの点滅に変わります。
▶ 接続完了のサウンドが鳴ります。
5. **ペアリング要求のメッセージが表示されたら、[ペアリング] をタップする**
※お使いの環境により、表示は異なります。

- 次のように表示されたら登録・接続完了です。
- 2回目以降は、左右両方のイヤホンを充電用ケースから取り出すと、自動的に「R」もしくは「L」に再接続されます。またどちらか片方だけのイヤホンを取り出していると、モノラルとしてお使いいただけます。
- ?: 登録・接続の手順を誤った
同梱の「取扱説明書」の「登録情報を削除したい(リセット)」に従って、リセットしてからやり直してください。
- ?: 使っている機器での登録・接続の手順がわからない
お使いの機器によって、手順は異なります。SoftBankの機種をお使いの場合、下のQRコードを読み込み、ソフトバンクセレクションのWebサイトで手順を確認してください。
◀ <https://www.softbankselection.jp/bt/>

※SoftBank以外の機種をお使いの場合、お使いの対応機種種の取扱説明書をご覧ください。

装着について

イヤホンを耳に入れ、軽く後ろに回すようにすると正しく装着できます。



本製品は、耳に乗せるような軽い装着感が特長です。
周囲の環境音を自然に取り入れるため、耳の穴とイヤホンの間に隙間ができる形状になっています。
あらかじめイヤホンに装着されているFREEBIT® (M)のサイズが合わない場合、かんたんガイドP7「FREEBITを交換する」を参考にしてFREEBITを交換してください。

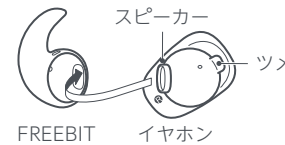
FREEBITを交換する

耳にフィットするサイズを選んで取り付けてください。

- 取り外し
FREEBITをつまんで上部から取り外す



- 取り付け
①イヤホンとFREEBITのRとLを確認する
②イヤホンをスピーカー側からFREEBITに入れ、次にツメを差し込み取り付ける



音楽再生/音量調整をする

タッチセンサーで操作します。
※お使いの機器やOSにより動作が異なります。

- 再生/停止、曲送り、曲戻し

音楽	左 (L)	右 (R)
再生/停止*1	どちらかを1回タッチ	
曲送り*2	—	1秒タッチ
曲戻し*3	1秒タッチ	—

*1: イヤホンを耳から外した場合も停止します。
*2: 曲送りは、次の曲の頭出しをします。
*3: 曲戻しは、前(または再生中)の曲の頭出しをします。

- 音量を上げる/下げる

音量	左 (L)	右 (R)
音量上げる	—	2または3回タッチ
音量下げる	2または3回タッチ	—

通話をする

タッチセンサーで操作します。

通話	左 (L)	右 (R)
電話を受ける	どちらかを1回タッチ	
通話終了/着信拒否	どちらかを2秒タッチ	
割込通話`を受ける	1つめの通話を終話: どちらかを2秒タッチ 1つめの通話を保留: どちらかを1回タッチ	

*: 割込通話サービス契約時のみ使用できます。

Siri/音声コントロールを使う

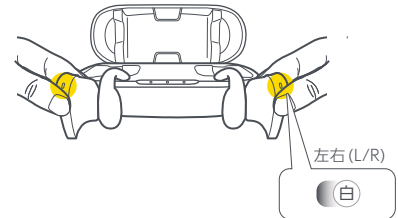
Siriや音声コントロールを搭載している機器をご使用时、音楽停止中や待機中にタッチセンサーで本機能を使用できます。

※Siriが起動しない場合、iPhone/iPadの[設定]でSiriをオンにします。

音声コントロール	左 (L)	右 (R)
起動/終了	どちらかを3回タッチ	

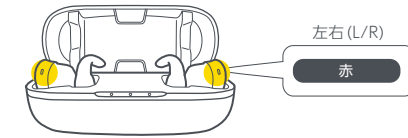
電源を入れる/切る

- 電源を入れる
イヤホンを充電用ケースから取り出す



- 電源を切る
イヤホンを充電用ケースに収納する

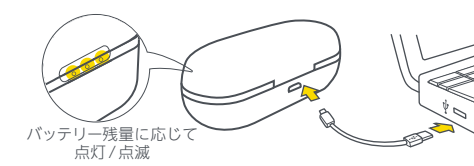
※正しく収納されていることを確認してからふたを閉めてください。



イヤホンの充電が始まります。

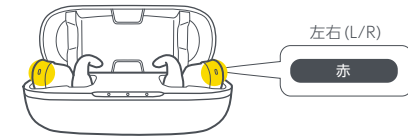
ケース/イヤホンを充電する

- 充電用ケースを充電する
充電用ケーブルを背面に接続する



※イヤホンを収納した状態で、充電用ケースとイヤホンを同時に充電することもできます。
※充電用ケースが満充電になると、LEDが消灯します。

- イヤホンを充電する
充電用ケースに収納する



※イヤホンが満充電になると、消灯します。

イヤホンのバッテリー残量を確認する

- LEDで確認する

バッテリー残量が少ない場合、白の点灯/点滅が赤の点灯/点滅になります。
※登録モード中とリセット時は赤と白で点滅します。



- スマートフォン/タブレットで確認する

※一部のスマートフォン/タブレットのみ。

- ・ステータスバー



- ・通知センター



*: 「GLIDiC SPT-7000_L」と表示される場合もあります。

再接続する/接続解除する

- 再接続する

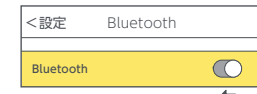
2回目以降は、イヤホンを充電用ケースから取り出したときに自動的に再接続されますが再接続されない場合、対応機器で以下の操作をします。
操作例: [設定]→[Bluetooth]の順にタップし、一覧で[GLIDiC SPT-7000_R]または[GLIDiC SPT-7000_L]をタップ



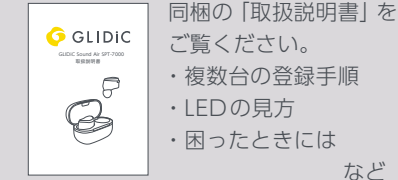
- 接続解除する

対応機器で接続解除の操作をします。

操作例: [設定]→[Bluetooth]の順にタップし、[Bluetooth]を[オフ]にする



本製品の詳しい使い方



- ・複数台の登録手順
- ・LEDの見方
- ・困ったときには

など

注意

- 充電用ケースは、防滴/耐汗ではありません。ケースをぬらしたり、ぬれたイヤホンを収納したりしないでください。万一ぬれてしまった場合は、すぐに使用を中止してください。
- マイクやスピーカーに水が付着すると音質が変化することがあります。その場合、乾いた布で拭くか、乾燥させてください。
- FREEBITとイヤホンの間や、タッチセンサーの上に水滴がたまったり、汗でぬれた髪の毛がタッチセンサーに接触したりした場合、誤動作する可能性があります。